



ミヒャエラ・グレックラー
MICHAELA GLÖCKLER

医学博士。ヘルデケ共同体病院で小児外来に勤務、ヴィッテンのシュタイナー学校の校医も務める。1988年よりスイス、ドルナハにあるゲーテアーヌム精神科学自由大学医学セクションの代表。現在、日本を初め世界各地で多くの講演や執筆活動を行っている。

才能と障がい

——子どもがもたらす運命の問いかけ

ミヒャエラ・グレックラー 著
村上祐子 訳

「私の人生の影のある部分こそ、
新しい能力や才能を引き出すための…
そのきっかけを与えてくれる部分なのではないでしょうか？
…そして自分の存在は未だ完結したものではなく、
未来に向けて開いているのだと知のです。
自分が誰なのかを感じ始め、
自己発展が永遠に続いていくことに気がつくのです。」

(本文より抜粋)

*

『小児科診察室』の著者グレックラーさんが
小児科医の視点で障がいと才能について語る、待望の名著。
子どもの教育に関わり、子どもの成長と健康を願うすべての人に贈る。
「介護を必要としている人」と向かい合うときにも
大きな示唆を与えてくれます。

……大きな理想を求めても、人生の現実と直面すると
笑いが消えてしまうことがしばしばあります。
しかし、理想を空に輝く星のように輝かせておいて、
その理想のために、またはその理想の光のもとに、
毎日小さく一歩前進することに喜びを感じるようになれば、
一日の生活に軽快さと喜びがもたらされ、
それがユーモアにつながり、ユーモアを増大させてくれます。
(本文より抜粋)

A5変型版フランス装 本文208頁
2400円+税 ISBN978-4-903865-16-4

株式会社 涼風書林

〒101-0061 東京都千代田区三崎町 3-6-15-201

Tel/Fax 03-3511-0041

URL : <http://www.kirisutoshakyodotai.org/ryofu.html>

E-Mail : ryofu@kirisutoshakyodotai.org

郵便振替口座：神田三崎町 00180-1-356521